



【日本気象協会からのお知らせ】

2018年12月18日

気象庁 気候講演会『異常気象時代を生きる』の開催について

一般財団法人 日本気象協会（本社：東京都豊島区、会長：石川 裕己）は、地球環境問題に関する知識を深めていただくことを目的に、平成元年から毎年、気象庁とともに「気象庁 気候講演会」を主催しています。

今回は、今夏に相次いで発生した異常気象を受け、『異常気象時代を生きる』と題して、平成31年2月9日（土）に講演会を開催します。

- 1.期日 : 平成31年2月9日（土）13時30分～15時30分（開場：13時00分）
- 2.場所 : 一橋講堂（東京都千代田区大手町1-3-4）
- 3.主催 : 気象庁、一般財団法人日本気象協会、一般財団法人気象業務支援センター
- 4.実施内容 :

気候講演会「異常気象時代を生きる」

（司会：日本気象協会 気象予報士 望月 圭子）

講演

- ・『異常気象と地球温暖化』
京都大学防災研究所 教授 中北 英一

- ・『これからの気象情報』
気象キャスター 天達 武史

5.その他

定員 : 300名（事前申込制・先着順）

入場料 : 無料

※参加を希望される方は、メールまたはFAXにより事前申し込みをお願いします。

代表者氏名、参加希望人数、メールアドレスもしくはFAX番号をご記入の上、

kikou-kouenkai@met.kishou.go.jp（メール）、もしくは03-3211-8309（FAX）までお申し込みください。（別紙参照）

【本件お問い合わせ先】 気象庁 地球環境・海洋部 地球環境業務課

電話 : 03-3212-8341（内線5168）